

えほんのおみやげ通信



サンガこども園

2018年1月1日(月)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

今年(戌年)は、犬はたくさん子どもを産んでお産も軽く、子どもを育てるのも上手です。子犬も丈夫に育つので、安産、母子の健康、子育てのお守りになっています。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」1月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「ふわふわ ふうせん」 白川 三雄 作</p> <p>ふわふわふうせん、かばさんのふうせん。いぬ、ねこ、うさぎ、ねずみ、ぶたなど、いろいろな動物たちがそれぞれ思い思いの乗り物に乗ってやってきます。</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「おもち」 彦坂 有紀 / もりと いずみ 作</p> <p>網の上におもちをのせて、さあ焼こう。じりじりじりじり、おもちがだんだん熱くなる。ちりちりちりり、ほんのり裏が焼けてきた。もう、焼けたかな？</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「セーターパパ」 小林 陽子 文 / たしろ ちさと 絵</p> <p>パパが出張でいないので、ユウタは退屈しています。そこでパパのセーターを着て“セーターパパ”になり、だぼだぼの靴を履き、ぶかぶかの袖をふりふり、外へ散歩に出かけることにしました。</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「こめだしいこく」 ～ 愛媛の昔話 ～ 大黒 みほ 再話 / 斎藤 隆夫 絵</p> <p>ある日、お爺さんのにぎりめしがころころ転がって、穴の中に。駆け寄ってみると、なんと土に埋もれた大黒様が美味しそうににぎりめしを食べています。大黒様は・・・</p> 
<p>ちいさなかがくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「つめたい あさの おくりもの」 片山 令子 文 / 片山 健 絵</p> <p>寒い朝。バケツの水に模様ができてた。さわってみると……わあ、こおり！ こおりってきれいだな。きらきらしてて、すきとおってて。</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「ひらいた ひらいた」 作：わかやま けん 0歳から</p>  <p>こぐま社</p> <p>子どもたちが大好きなわらべうた「ひらいた ひらいた なんの花が ひらいた」。この元の歌に加えて「泣いた・笑った」などの反対の意味になることばを楽しい絵で展開。節をつけてうたえば、子どもはニコニコ。</p>  <p>シンプルな形、明るく印象的な色、幼児の生活の中からテーマをとった親しみやすいストーリーです。世代をこえて圧倒的支持を受けるロングセラー絵本です。</p> <p>※年齢は目安です。</p>
<p>【雑感】</p> <p>自然と触れ合うことにより、ケガをしたり、すべったり、転んだり。自らの体験を通し、自力による危険予知能力を養います。</p> <p>いつの時代でもひ弱な子、やんちゃな子はいます。心配ばかりしないで、今、大人ができることを過保護にならずに子どもと一緒に楽しむことが大事ではないでしょうか。</p> 	